

メール: g03063@shugiin.go.jp

自立と共生!

たぐましい日本!

No. 175号

民主党 中川正春の 永田町かわら版

2002年11月2日

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館 428号

TEL 03-3508-7128

FAX 03-3508-3428

○正義を追い続けた石井紘基氏

永田町に大きなショックが走りました。27日の朝、民主党の石井紘基議員が、右翼に刺され死亡しました。昨日の告別式での、ナターシャ夫人の別れの挨拶が私達の心を打ちました。「夫と私は、夫婦と言うより同志という関係でした。同じ目的に向かって頑張ってきました。それにもかかわらず、あの朝、暴漢に襲われて、あなたが窮地に立ち、一番苦しんでいる時に、一緒に戦えなかった事に悔いが残ります。あなた、ごめんなさい。」…… 無念です。

この事件に続いて、名古屋出身の民主党議員、前田祐吉さんが、街頭演説の最中に暴力行為をうけ、全治20日間の怪我をしました。

身につまされます。歯を食いしばっても、胸を張って皆が前向きに生きる時代を作らなければと、思います。

○国会論戦始まる 経済も外交も、決断の時

国会では、委員会審議が始まっています。

最大の懸案は、金融機関の不良債権処理と経済対策。さらに、北朝鮮交渉に続いて難しい判断を強いられるアメリカのイラクに対する軍事侵攻に、日本がどのような態度で臨むかと言う判断があります。

私は、前回の通常国会に続いて、今回も財務委員会と外務委員会の掛け持ちをやっています。外務委員会では、野党の筆頭理事をつとめます。どっちにしても、大変な審議になりそうです。

不良債権処理の加速を中心にした総合的な経済対策が、竹中金融大臣によって発表されました。銀行を、貸し渋り、貸し剥がしに走らして、収縮していく方向に追い込むことなく、課題となっている不良債権処理の前倒しを銀行が進んで実行する気にさせる政策になっているかどうか。

ここ何週間かの自民党や与党の抵抗は、竹中大臣の不信任まで引き出してしまいました。結果、不良債権の最終処理期限の延期、ペイオフの延期、税

次の「かわら版」では、一度民主党案を説明しますから、じっくりと、比べてみてください。

北朝鮮との交渉が29日、30日に持たれました。政府が拉致問題と核兵器の問題を、国交正常化交渉の前に話し合おうと言う腹を固めた事は正しい判断です。アメリカやヨーロッパ諸国も、北朝鮮の核兵器を廃棄させる事を最優先に、日本も腹をくくって交渉して欲しいと言って来ています。1日の外務委員会の北朝鮮集中審議に質問に立ちました。

アメリカ大使館は、北朝鮮とイラクの軍事外交専門家を本国から沢山日本に呼び寄せて、朝食会やセミナーを開きながら、私達との論議の場づくりを熱心に企画しています。3日前にもそんな朝食会に参加しました。面白いのは、5人の専門家が、ブッシュのイラク攻撃のについて、真っ向から意見が対立して、話を聞いている私達が、アメリカが空爆を実際やるのかやらないのか、訳がわからなくなってしまった事です。いかにも、アメリカらしい。一方、日本の専門家は、アメリカのイラク攻撃は、早くて11月半ば、遅くとも来年の1月には実行するだろうと言います。原油価額の高騰や世界経済への影響も大きなものになります。世界同時多発テロのリスクもあります。

アメリカに空爆の口実を与えないためにも、日本は、国連決議で頑張り、イラクに対してもそれに従うように、精一杯の外交努力をするべきです。

○民主党三重県連の総会が開催

11月11日に、民主党三重県連合会の総会とパーティーを開きます。沢山の皆さんにパーティー券のご協力を戴きました。心から感謝します。

先日の幹事会で、私がもう一回会長を続投することになりました。幹事長は、金森県会議員が就任いただきました。

今年の目標は3つ。地方統一選挙で勝利すること。市長村議員のネットワークを作り、研修会など活発に活動すること。女性のネットワークを作る事。民主党には、世間の評判が今ひとつ。しかし、それでも、この日本の状

効果会計見直しの延期、公的資金の強制注入の見直しなどなど、今日の委員会でも、竹中さんのしょげ返っている表情だけが浮き上がっています。

況をひっくり返せるのは我々しかない。このことを、真剣に挑戦しますので、どうか皆さん、参加して一緒に立ち上がってください。

中川正春